# SA-302/304

車載用BS・110度CSデジタルアンテナ

## 取扱説明書

**このたびは、本製品をお買い上げいただきありがとうございます。**
**正しい取付け及びご使用のためこの説明書をよくお読みください。**

## 本製品の特徴

***■衛星からの電波を確認しキャッチする（自動追尾機能）搭載***

***■衛星からの電波受信のため、広範囲での安定した受信が可能***

# ご使用上の注意

## 安全にお使いいただくために

この取扱説明書では、製品を正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害と財産の損害を未然に防止するために、色々な絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

| | |
|---|---|
| 危険 | この表示を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容を示しています。 |
| 警告 | この表示を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
| 注意 | この表示を無視して誤った取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |

**注意**

清掃するときは柔らかな布で中性洗剤をつけて拭いてください。

シンナーやベンジンのような溶剤は使用しないでください。

**注意**

＊掃除をする前に、車のキーを抜いて電源を切ってください。

エアクリーナーは使用しないでください。

洗車機は使用しないで下さいSA-302/SA304を車の屋根に載せたまま洗車機を使用すると本体カバー(レドーム)が破損したり・車の屋根を傷つける原因になります。

**警告**

＊アンテナの内部に異物が入ると電源ショートなどの誤動作の原因となります。異物が混入しないようにご注意ください。

**危険**

＊カバーを開けたり、分解して修理しないで下さい。高電圧で非常に危険な場合があります。

製品の修理はお買い上げの販売店に依頼してください。

＊設置する車両の設置面状況に応じ、走行中の風圧や振動で設置位置がずれたり、取付けが外れ落下したりしないように、充分な固定方法で設置してください。

＊必ず取扱説明書の通りに取付け、使用してください。それ以外の取付けや、取扱説明書に沿わない取付け、使用および改造等でトラブル、被害などを与えた場合は、使用者個人の責任となりますので充分にご注意ください。

＊特別な承認なしに機器の分解や改造をしないでください。そのような場合は所有、使用の権利をなくす手続を取る場合があります。

# アンテナ仕様と接続方法

## アンテナ仕様

受信可能放送：BS・110度CSﾃﾞｼﾞﾀﾙ放送
受信可能地域：日本全域(BS61/CS57dBW地域)
受信周波数：11.7～12.75GHz
受信利得：27.0dB
受信偏波：右施円偏波
追尾形式：自動
追尾角度：360°
電源電圧：12V-2.0A(SA-302) 24V-1.0A(SA-304)
本体質量：5.5Kg
外形寸法：440(W)×148(H)×440(D)mm

| | | |
|---|---|---|
| 付属品： | 取扱説明書/保証書 | 1冊 |
| | 電源供給機(12V=CSA-302/24V＝CSA304) | 1ヶ |
| | 5CFBTﾁｭｰﾅｰｹｰﾌﾞﾙ100cm 両端F型コネクタ | 1本 |
| | 5CFBTｱﾝﾃﾅｹｰﾌﾞﾙ1000cm 両端F型コネクタ | 1本 |

～・～・～・～・～・～・～・～・～・～・～・～・～・～・～・～

## 取付時のご注意

1. 衛星放送をご覧になるにはBS・110度CSデジタルチューナが別途必要になります。
2. 設置する位置を決め、取付け部分の汚れをきれいに拭き取ってください。
3. 本体は水平に設置してください
4. 設置場所が鉄板でない場合は、アンテナを固定するための加工が別途必要となります。
   また、盗難防止等の加工に関しても販売店、もしくはお近くのプロショップ等にご相談される事をおすすめします。
5. SA-302_304の電源は必ず付属の電源供給機をお使いください。
6. 初期受信について、電源投入後GPSが起動しますがGPS信号測位の状況によりBS・110°CSデジタル放送を受信するまでに１０分程度かかる場合があります。

## 接続方法

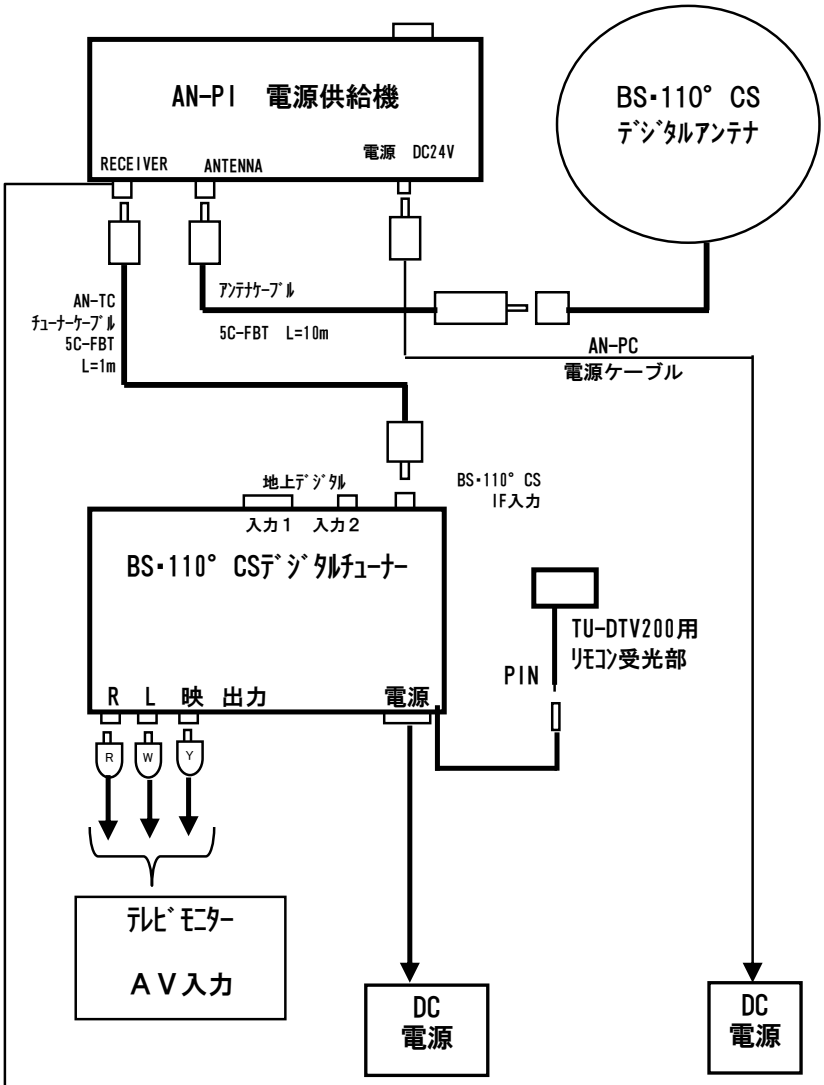
1. アンテナ本体から出ているF型コネクタと電源供給器側F型コネクタ"ANTENNA"を付属の5Cケーブルで接続します。
2. 電源供給器側F型コネクター"Receiver"とBS・110° CSデジタルチューナー側F型コネクター"BS/CS入力"を5Cチューナーケーブル(1m)で接続します
3. 電源供給器付属の電源線(片側先バラ)を車両のACC電源に結線し2極カプラーを電源供給器側に差し込みます。

**注意**

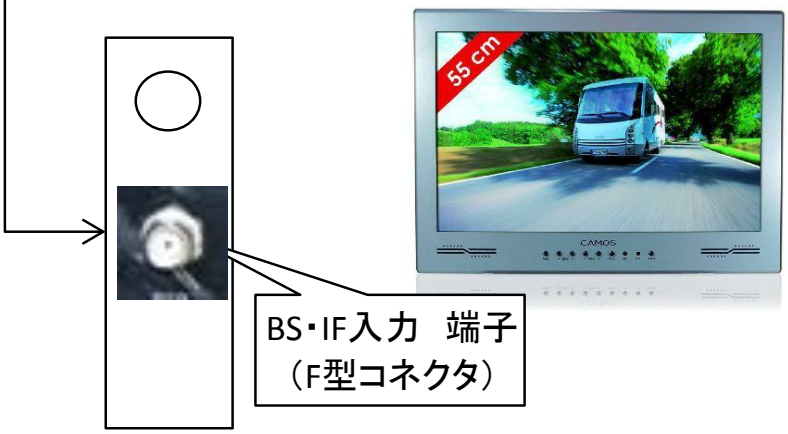
ショート接続を防ぐために、ケーブルを接続してから
アダプタコネクタに電源を入れてください。
また、接続部分はしっかりと固定してください。ゆるんだ
接続は、不具合の原因となる場合があります。

# 接続図

接続例：1



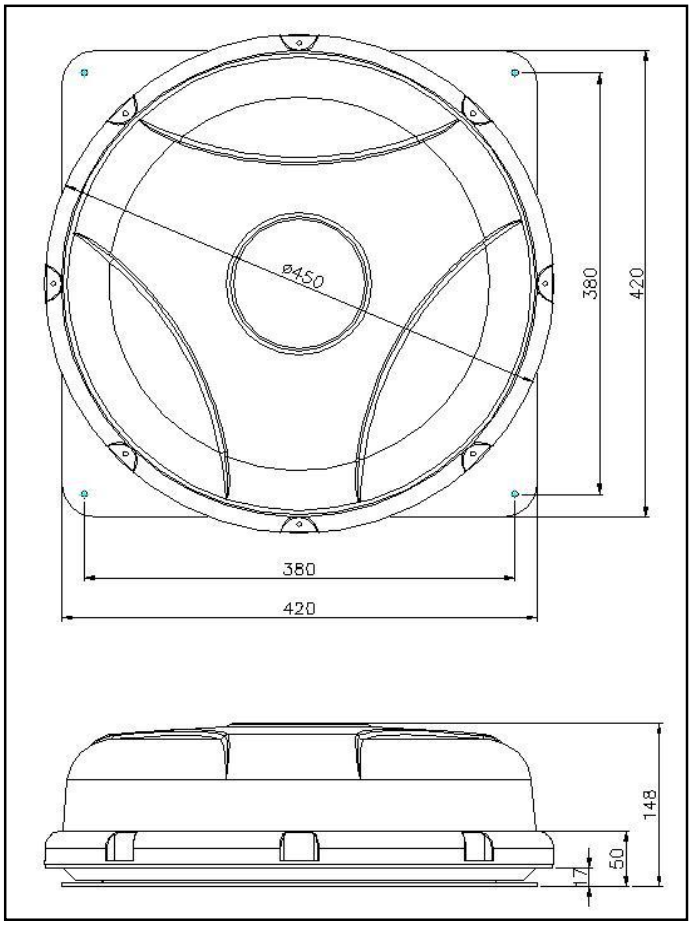

接続例：2

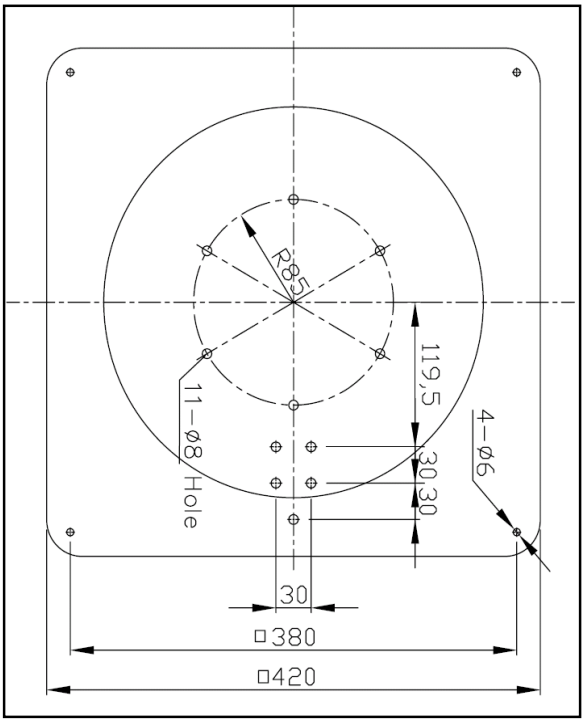


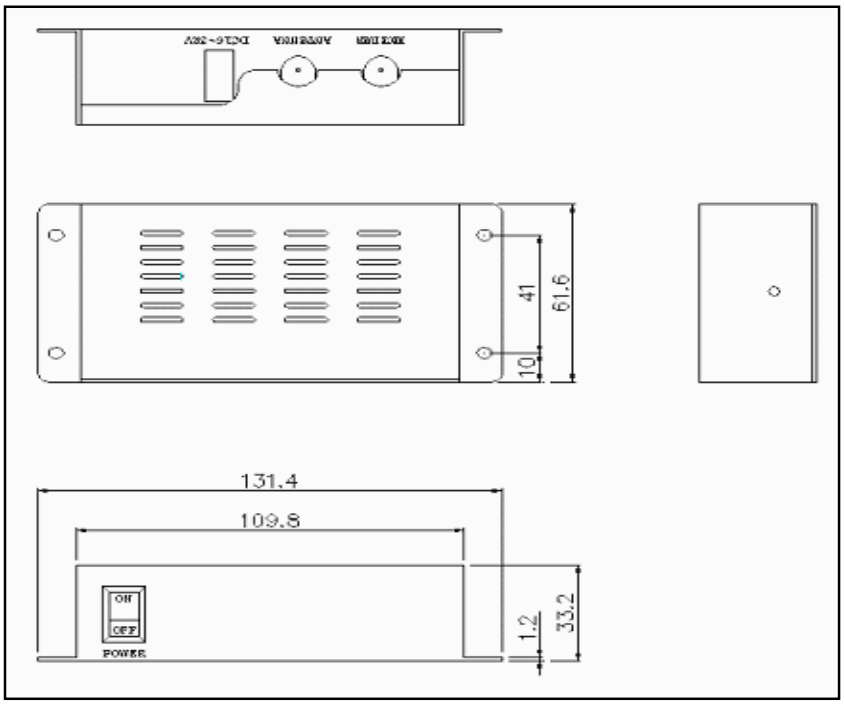

**地上波デジタル･BS･110°CSデジタル内蔵テレビ**
**本体側面または背面のBSIF端子に接続**

## 本体寸法図

マグネットプレート



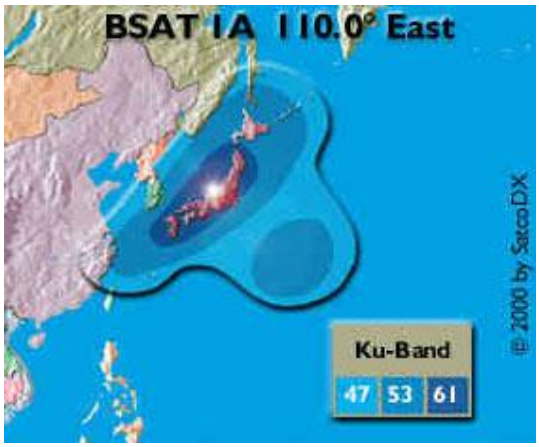



BS/110° CSデジタル放送エリア

110° CSデジタルエリア

BSデジタルエリア




＊装着時は下記表を参考に、受信点検を実施して下さい

| 地域 | 方位各 | 仰角 | 地域 | 方位各 | 仰角 |
|---|---|---|---|---|---|
| 根　室 | 234.4 | 28.8 | 京　都 | 227.1 | 41.1 |
| 釧　路 | 233.5 | 29.7 | 敦　賀 | 227.2 | 40.4 |
| 帯　広 | 232.5 | 30.4 | 彦　根 | 227.6 | 40.6 |
| 札　幌 | 230.8 | 31.4 | 津 | 228.1 | 40.9 |
| 函　館 | 230.5 | 32.7 | 京　都 | 227.1 | 41.1 |
| 青　森 | 230.8 | 33.5 | 西　郷 | 223.6 | 41.5 |
| 盛　岡 | 231.4 | 34.1 | 大　阪 | 226.9 | 41.6 |
| 秋　田 | 230.4 | 34.7 | 鳥　取 | 225.0 | 41.6 |
| 新　潟 | 229.8 | 36.8 | 尾　鷲 | 228.0 | 41.7 |
| 水　戸 | 231.6 | 37.2 | 神　戸 | 226.5 | 41.8 |
| 相　川 | 228.9 | 37.2 | 和歌山 | 226.7 | 42.1 |
| 宇都宮 | 231.0 | 37.4 | 潮　岬 | 227.7 | 42.4 |
| 銚　子 | 232.2 | 37.4 | 高　知 | 224.9 | 43.7 |
| 東　京 | 231.2 | 38.1 | 松　山 | 223.8 | 43.9 |
| 長　野 | 229.3 | 38.3 | 足　摺 | 224.5 | 44.7 |
| 横　浜 | 231.2 | 38.4 | 下　関 | 221.1 | 44.8 |
| 軽井沢 | 229.8 | 38.4 | 大　分 | 222.4 | 45.1 |
| 輪　島 | 227.6 | 38.5 | 福　岡 | 220.4 | 45.4 |
| 松　本 | 229.2 | 38.8 | 佐　賀 | 220.4 | 45.8 |
| 飯　田 | 229.3 | 39.5 | 熊　本 | 221.2 | 45.9 |
| 静　岡 | 230.1 | 39.6 | 宮　崎 | 222.7 | 46.4 |
| 福　井 | 227.3 | 40.0 | 長　崎 | 220.0 | 46.5 |
| 八丈島 | 232.1 | 40.1 | 鹿児島 | 221.5 | 47.2 |
| 岐　阜 | 228.1 | 40.2 | 名　瀬 | 221.6 | 50.7 |
| 浜　松 | 229.4 | 40.2 | 那　覇 | 219.8 | 53.7 |
| 名古屋 | 228.4 | 40.3 | | | |

本機が正常に動作しなくなった場合には、次の表を確認し、それでも動作しない場合には
お買い上げの販売店・取扱店にご相談ください。

| | 機器 | 状態 | 予測される原因 | 対処方法 |
|---|---|---|---|---|
| 電源が入らない | 受信機 | ・電源ランプが点灯していない | ・電源が供給されていない | ・電源ケーブルが確実に接続されているか点検してください。 |
| | アンテナ | 作動音がしない | ・電源が供給されていない | ・各F型コネクターの接続を点検してください。<br>・ヒューズボックスを開けて、ヒューズの断線を点検してください。 |
| | モニターTV | ・画面に何も表示されない | ・電源が供給されていない | ・電源ケーブルが確実に接続されているか点検してください。 |
| 映像が映らない | 受信機 | ・画面に何も表示されない | ・受信機とアンテナの結線がされていない<br>・F型接線の接続がされていない<br>・チューナー線が断線している<br>・モニターケーブルが接続できていない | ・F型接線のコネクター部を確実に結線し、しっかりと固定されているか、点検してください。<br>・チューナー線がドアなどで挟まれつぶれて変形していないか、断線していないかを点検してください。<br>・モニターと受信機の映像・音声ケーブルの結線を確認してください。 |
| | | ・B-CASカードが挿入されていません とメッセージが表示される | ・B-CASカードが挿入されていない | ・B-CASカードを挿入してください。<br>・B-CASカードの表裏が正しく挿入されているか点検してください。 |
| | アンテナ | ・画面に何も表示されない | ・電源が供給されていない | ・各F型コネクターの接続を点検してください。<br>・ヒューズボックスを開けて、ヒューズの断線を点検してください。 |
| | | ・画面表示に時間がかかる | ・アンテナが衛星を探している | ・衛星サーチが完了するまでお待ちください。受信のため、最低４秒間を要します。 |
| | | ・受信できません とメッセージが表示される | ・衛星の電波を受信できない場所にいる<br>・衛星とアンテナの間に遮へい物がある<br>・衛星の電波の弱い地域にいる<br>・アンテナが動作していない（長時間受信不能状況になると、アンテナは休止状態になります）<br>・アンテナが回り続けている（衛星の電波が弱い場合、アンテナはサーチ→スリープ（休止）を繰り返し行います） | ・南西方向に遮へい物のない場所に車を移動してください。<br>・南西方向に遮へい物のない場所に車を移動して一度アンテナの電源を切り、再度電源を入れてください。<br>※上記処置を２・３回実施後も受信状態が回復しない場合は、お買い上げの販売店・取扱店にご相談ください。 |
| | | ・映像がきれいに表示されない | ・衛星の電波を受信できない場所にいる<br>・衛星の電波の弱い地域にいる<br>・衛星とアンテナの間に遮へい物がある<br>・アンテナのレードーム（カバー）が汚れている<br>・雪や雨が降っている | ・南西方向に遮へい物のない場所に車を移動してください。<br>・レードームの汚れを落としてください。<br>・レードームの雪を落としてください。<br>・※雪や雨の天候では衛星からの電波が晴天時より弱くなります（減衰）。状況によっては天候の回復を待つ必要があります。 |
| | | ・映像が途切れる | ・移動中映像が途切れたりする | ・南西方向に遮へい物のない場所に車を移動してください。<br>・市街地を走行中は、建物・電柱・歩道橋・鉄塔などの脇を通過する際に、映像が途切れることがあります。 |

# 保証書

| | | |
|---|---|---|
| 保証期間 | ： | お買上げ日より1年間 |
| 品名 | ： | 車載用BS・110度CSデジタルアンテナ |
| 型番 | ： | SA-302/SA-304 |
| 製造番号 | ： | |
| ご購入日 | ： | 年　月　日 |
| ご氏名 | ： | |
| ご住所 | ： | 〒 |
| | | TEL |

販売店名
住所
電話
ファックス

印

この保証書はBS・110度CSデジタルアンテナ　SA-302/304取扱説明書の記載内容に基づく正常な使用において製造上の理由による故障や欠陥が発生した場合に、お買い上げ以降1年以内において無償修理をお約束するものです。
ご購入の際、販売店名、製造番号を直ちにご記入の上、大切に保管してください。但しお客様の使用上の不注意、改造、不当な修理、天災地変による故障や損傷、日本国外でのご使用、本書の提示が無い場合は保証期間内であっても有償修理となります。

＊CSビーム図

受信地域　日本全域
110°CSﾃﾞｼﾞﾀﾙ受信可能地域
地域により受信できない箇所
がありますのでご注意ください

＊CSビーム図参照

**株式会社シルバーアイ**
横浜市港北区新横浜2-14-4
TEL045-474-1451　FAX045-474-1522